

東三河地域 地域共通の取組点検指標及び取組実績

めざす姿	指標とする取組	実 績												目 標 値	目 標 年 度	指標の説明			
	取組内容	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度				2021年度		
きれいな水	生活排水処理施設の整備 汚水処理全体	汚水処理人口普及率(%)												汚水処理人口普及率(%)		100%	2030	汚水処理人口/行政人口×100	
	・下水道、集落排水、合併処理浄化槽など地域の実情に応じた汚水処理施設の整備により、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。	82.8%	83.5%	84.1%	85.6%	86.5%	86.5%	88.1%	88.6%	89.3%	90.4%	90.7%	91.0%	91.6%					
	下水道の整備	下水道普及率(%)												下水道普及率(%)		86.7%	2030	下水道処理人口/行政人口×100	
	・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため下水道整備を推進する。	65.2%	65.8%	66.2%	67.2%	67.7%	68.2%	68.6%	69.3%	70.0%	70.9%	71.2%	72.1%	73.2%					
	高度処理施設の導入(下水道整備の内)	高度処理人口普及率(%)												高度処理人口普及率(%)		100%	2025	高度処理人口/行政人口×100	
	・伊勢湾と三河湾の富栄養化を防止するため、下水道施設の高度処理化を行う。	36.2%	36.7%	36.8%	44.9%	45.3%	45.7%	46.8%	47.5%	47.2%	48.9%	49.2%	49.9%	50.9%					
	農業集落排水施設の整備	農業集落排水処理人口普及率(%)												農業集落排水処理人口普及率(%)		7.5%	2030	農業集落排水処理人口/行政人口×100	
	・農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水を処理する施設を保全、維持し、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図る。	5.7%	5.6%	5.6%	5.6%	6.0%	6.0%	6.2%	6.1%	6.0%	5.8%	5.6%	5.5%	5.5%					
	合併処理浄化槽の設置	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)												合併処理浄化槽処理人口普及率(%)		—	—	・合併処理浄化槽設置済人口/行政人口×100 ・合併処理浄化槽基数/全浄化槽基数×100	
	・既設の単独処理浄化槽について、地域の実情に応じ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。併せて窒素、リンが削減できる高度処理型の浄化槽の普及を推進する。	11.7%	11.8%	12.1%	12.7%	12.6%	12.0%	13.1%	13.0%	13.2%	13.6%	13.8%	13.3%	12.7%					
		合併処理浄化槽の基数割合(%)												合併処理浄化槽の基数割合(%)		100%	2030		
		31.0%	33.6%	35.0%	36.0%	37.3%	38.3%	39.3%	40.7%	41.7%	42.4%	43.2%	43.6%	44.6%					
	コミュニティプラントの整備	コミュニティプラント処理人口普及率(%)												コミュニティプラント処理人口普及率(%)		0.12%	2030	コミュニティプラント処理人口/行政人口×100	
	・コミュニティプラントの整備及び適正な維持管理を推進する。	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.24%	0.24%	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%					
	干潟・浅場造成事業	干潟・浅場造成面積(ha)												干潟・浅場造成面積(ha)		471ha	2014～2038	干潟・浅場を造成した面積	
	・水質・底質の悪化により低下した漁場生産力の回復や水質浄化機能の向上を図る。	1ha	—	—	—	1.3ha	1.0ha	1.1ha	0.1ha	1.0ha	1.4ha	1.7ha	2.8ha	3.7ha					
	河川等公共用水域水質監視	河川(BOD)の環境基準達成率(%)												河川(BOD)の環境基準達成率(%)		100%	毎年	・河川BODは東三河地域のみの環境基準達成率 ・海域CODは渥美湾のみの環境基準達成率	
	・公共用水域及び地下水の水質常時監視を実施する。	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	90%	100%					
		海域(COD)の環境基準達成率(%)												海域(COD)の環境基準達成率(%)		100%	毎年		
		50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%					
水生生物調査	実施箇所数												実施箇所数		前年増	単年	水生生物調査の実施箇所数、延べ参加人数		
・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	27箇所	20箇所	41箇所	33箇所	31箇所	28箇所	37箇所	28箇所	36箇所	29箇所	30箇所	3箇所	—						
	延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		前年増	単年			
	598人	491人	775人	616人	598人	668人	591人	533人	633人	411人	723人	8人	—						
流域モニタリング一斉調査	実施箇所数												実施箇所数		前年増	単年	流域モニタリング一斉調査の実施箇所数、延べ参加人数		
・住民と行政が連携・協働し、森から海まで流域全体を視野に入れた水環境に関するモニタリングを実施する。	8箇所	12箇所	14箇所	14箇所	11箇所	10箇所	19箇所	20箇所	25箇所	18箇所	36箇所	43箇所	33箇所						
	延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		前年増	単年			
	73人	67人	128人	190人	104人	119人	104人	124人	131人	88人	296人	111人	98人						
伊勢湾再生推進会議(関係機関との連携強化)	施策実施状況(件)												施策実施状況(個)		継続実施	継続実施	各機関の施策実施状況		
・伊勢湾とその流域の再生のための行動計画の策定と推進、各事業主体の施策の実施、河川・湖沼・海岸等での水質調査、簡易水質テスト、ごみ調査、生物調査、清掃活動の実施	188件	192件	200件	201件	205件	215件	217件	218件	219件	219件	—	—	—						
三河湾環境再生プロジェクト	サポーター数(人)												サポーター数(個)		継続実施	継続実施	サポーター数		
県民、NPO、企業、関係団体、教育機関、行政等が一体となって、三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高めるため、「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」と連携・協働し、三河湾の環境再生について関心を深める事業を実施するとともに、NPO等の活動支援を行う。							375人	649人	1,025人	1,284人	1,924人	2,126人	2,295人						
	河川・海岸の清掃	実施回数(回)												実施回数(回)		前年増		単年	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、延べ参加人数
・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	70回	67回	68回	183回	172回	178回	167回	142回	187回	133回	37回	37回	33回						
	実施箇所数												実施箇所数		前年増	単年			
	120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所	170箇所	134箇所	206箇所	246箇所	212箇所	147箇所	155箇所	75箇所						
	延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		前年増	単年			
	27,962人	20,960人	20,961人	30,053人	29,294人	27,169人	23,237人	28,954人	28,134人	18,427人	7,183人	7,224人	5,143人						

めざす姿	指標とする取組	実 績												目 標 値	目 標 年 度	指標の説明		
	取組内容	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度				2021年度	
豊かな水	森林の整備	間伐面積(ha)												間伐面積(ha)		4,000ha (県域)	2016 ～2020	間伐を実施した面積
	・森林が有する水源の涵養などの多面的機能を十分に発揮させるため、森林の適切な保全管理を行う。	2,729ha	3,246ha	3,246ha	2,521ha	2,608ha	2,362ha	2,397ha	2,497ha	1,845ha	1,881ha	1,508ha	1,259ha	1,206ha				
	水源地域の森林整備	間伐面積(ha)												間伐面積(ha)		継続 実施	単年	間伐を実施した面積
	・(公財)豊川水源基金の水源林対策事業に対し負担金を支出し、県と流域市町村が一体となって水源地域の森林整備及び作業路新設への助成を行う。	402.6ha	394.7ha	493.3ha	399.6ha	410.6ha	342.6ha	339.8ha	368.2ha	363.0ha	344.4ha	371.5ha	289.0ha	289.0ha				
	雨水浸透施設等の設置(浄化槽の転用を含む)	雨水貯留施設の設置数												雨水貯留施設の設置数		継続 実施	単年	・構成員が施工した公共施設等における雨水貯留施設の設置数 ・地域住民が行う雨水貯留浸透施設(浄化槽転用貯留槽、雨水貯留浸透施設、雨水浸透ます、雨水浸透管・側溝、透水性舗装など)の設置に補助した件数
	・降雨時における雨水流出抑制を図ることにより河川などの洪水を軽減するとともに、公共下水道接続時に不用となる浄化槽を雨水貯留施設へ転用することで、雨水の有効利用及び地下水の涵養を図る。	20基	9基	10基	51基	41基	35基	31基	22基	10基	2基	9基	10基	142基				
		雨水貯留浸透施設設置補助件数												雨水貯留浸透施設設置補助件数		継続 実施	単年	
		100件	61件	62件	113件	116件	98件	54件	30件	53件	34件	42件	54件	28件				
	ため池の保全									整備箇所数				整備箇所数		継続 実施	単年	構成員が整備したため池の箇所数
	・近年の都市化の進展などによりため池を取り巻く環境の悪化や、ため池の減少など様々な課題に対応するため、県が策定した「愛知県ため池保全構想(H19.3)」に基づき、ため池が持つ多面的機能を維持・増進する。									23箇所	104箇所	247箇所	98箇所	94箇所	93箇所			
透水性舗装の推進	整備面積(m ²)												整備面積(m ²)		継続 実施	単年	構成員が施工した透水性舗装の面積	
・雨水を地中に浸透させ、都市の水循環をより自然なものに近づけ、雨水流出抑制と地表面の温度低下によるCO2削減など環境に配慮したまちづくりを行う。	11,619㎡	4,508㎡	1,415㎡	5,589㎡	4,943㎡	1,450㎡	965㎡	1,978㎡	10,850㎡	1,348㎡	920㎡	3,725㎡	4,292㎡					
多様な生態系	多自然川づくり	整備延長(km)												整備延長(km)		継続 実施	単年	県内全域での実績
	・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	-	3km	1km	1km	5km	7.6km	3.3km	1.0km	0.9km	-	1.3km	2.2km	4.0km				
	干潟・浅場の保全・再生(再掲「きれいな水」)	干潟・浅場造成面積(ha)												干潟・浅場造成面積(ha)		471ha	2014 ～2038	干潟・浅場を造成した面積
	・多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を持つ干潟・浅場の保全・再生を推進する。	1ha	-	-	-	1.3ha	1.0ha	1.1ha	0.1ha	1.0ha	1.4ha	1.7ha	2.8ha	3.7ha				
	水生生物調査(再掲「きれいな水」)	実施箇所数												実施箇所数		前年増	単年	水生生物調査の実施箇所数、延べ参加人数
	・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	27箇所	20箇所	41箇所	33箇所	31箇所	28箇所	37箇所	28箇所	34箇所	29箇所	30箇所	3箇所	-				
		延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		前年増	単年	
		598人	491人	775人	616人	598人	668人	591人	533人	221人	411人	723人	8人	-				
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」)	実施回数(回)												実施回数(回)		前年増	単年	
		70回	67回	68回	183回	172回	178回	167回	142回	187回	133回	37回	37回	33回				
	・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	実施箇所数												実施箇所数		前年増	単年	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、延べ参加人数
		120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所	170箇所	134箇所	206箇所	246箇所	212箇所	147箇所	155箇所	75箇所				
		延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		前年増	単年	
			27,962人	20,960人	20,961人	30,053人	29,294人	27,169人	23,237人	28,954人	28,134人	18,427人	7,183人	7,224人	5,143人			
	ため池の保全(再掲「豊かな水」)									整備箇所数				整備箇所数		継続 実施	単年	構成員が整備したため池の箇所数
・近年の都市化の進展などによりため池を取り巻く環境の悪化や、ため池の減少など様々な課題に対応するため、県が策定した「愛知県ため池保全構想(H19.3)」に基づき、ため池が持つ多面的機能を維持・増進する。	23箇所									104箇所	247箇所	98箇所	94箇所	93箇所				
ふれあう水辺	多自然川づくり(再掲「多様な生態系」)	整備延長(km)												整備延長(km)		継続 実施	単年	県内全域での実績
	・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	-	3km	1km	1km	5km	7.6km	3.3km	1.0km	0.9km	-	1.3km	2.2km	4.0km				
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」)	実施回数(回)												実施回数(回)		前年増	単年	
		70回	67回	68回	183回	172回	178回	167回	142回	187回	133回	37回	37回	33回				
	・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	実施箇所数												実施箇所数		前年増	単年	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、延べ参加人数
		120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所	170箇所	134箇所	206箇所	246箇所	212箇所	147箇所	155箇所	75箇所				
		延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		前年増	単年	
		27,962人	20,960人	20,961人	30,053人	29,294人	27,169人	23,237人	28,954人	28,134人	18,427人	7,183人	7,224人	5,143人				

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	実 績													
				2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
豊川・天竜川等流域 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【課題】 ○豊川放水路では赤瀬の発生による水質の悪化が見られる。 ○宇濃川下流域においては年々、自然的に水割れ状態となり、河川環境への影響が見られることがある。 ○宇濃域である森林は森林の手入れ不足を防ぐための取組が重要となっている。</p> </div>	森づくり	水源地域の森林整備 ・（公財）豊川水源基金の水源地対策事業に対し負担金を支出し、県と流域市町村が一体となって水源地域の森林整備及び作業路新設への助成を行う。	豊田市、豊川市、御都市、新城市、浜田町、設楽町、東栄町、豊牧村、草津資源局（沼倉橋班、木沢班管理）	402,6ha	394,7ha	493,3ha	399,6ha	410,6ha	342,6ha	339,8ha	368,2ha	363,0ha	344,4ha	371,5ha	289,0ha	231,1ha	
		豊川流域の森林整備 ・間伐や下系刈りなどの森林整備を行う。	NPO種の国森づくり会	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha	6ha	10ha	7ha	-	-	5ha	
		黒山づくり ・朝倉川に環境の指標生物であり人々の郷愁をさそうタリがかつてのように自生する状態を実現することを目指し、里山のメンテナンス（下草刈り、ザリガニ駆除）を行う。	朝倉青水フォーラム	-	3ha	-	-	-	-	-	2ha	2ha	2ha	-	-	-	3,000ha
		分散育林事業 ・水源地の保全・かん養に「分散育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域域の交流を通じて相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。	滝部市、田原市、設楽町	12回	12回	12回	12回	19回	15回	14回	14回	12回	-	-	-	12回	
		間伐材の利用促進 ・間伐材の利用を通じて水の大切さ、水源地保全の大切さを訴えるとともに、上下流域の交流を図る。	滝部市	100人	150人	150人	350人	570人	500人	300人	200人	200人	-	-	-	300人	
		間伐材の利用促進 ・豊根村木サイクルセンターが間伐材（原木）買取時に1本あたり50円上乗せする。	豊根村	32,9ha	16,1ha	32,9ha	16,7ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	-	32,9ha	32,9ha	32,9ha	
		＜上流部＞ ○自然や良好な景観・清流の保全	2回	1回	1回	2回	1回	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		＜中下流＞ ○融結物の発生・生育環境の保全と環境学習、人とのふれあいや安らぎの空間としての利用	6,980本	7,976本	5,405本	4,345本	795	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		小学校訪問授業・野外体験授業 ・森林のはたらき（水源涵養等）や森林整備の重要性等についての出前授業・間伐資等の森林整備体験授業を実施する。	NPO種の国森づくり会	7回	3回	8回	11回	9回	15回	21回	21回	21回	18回	-	-	1回	
		水源地域交流事業（豊川流域における上下流域交流） ・下流域である滝部市民と上流域の新城市民（黒来地区）、設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。	滝部市、新城市、設楽町	5回	5回	4回	9回	8回	9回	9回	9回	7回	7回	4回	3回	0回	
		豊川流域における上下流域交流 ・交流拠点を施設ふれあいの館「グリーンメッセージ」・設楽町（旧津具村地内）沼宮野教室	田原市	約156人	356人	731人	467人	966人	984人	1,250人	303人	310人	128人	95人	0人	0人	
		畜産施設対策の推進【2018〜終了】 ・家畜排せつ物処理施設の設備、機械の修繕に対し補助金を交付する。	豊牧村	1,798人 (市民494人)	1,445人 (市民314人)	1,342人 (市民294人)	2,002人 (市民426人)	1,621人 (市民364人)	1,702人 (市民370人)	1,832人 (市民437人)	-	-	-	-	-	-	
		集積・層架の保全 ・巡視・下草刈りなど湿池・湿原の保全整備を行う。	新設設楽振興事務所、東三河総局	1回	1回	1回	1回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	
		食流水下道の改善 ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、通条管、雨水貯留施設等の設置を行う。	豊牧市	-	2箇所	2箇所	4箇所	-	スクリーン設置 (2箇所)	-	-	2箇所	1箇所（雨水処理堰架上げ工事）	2箇所（雨水処理堰架上げ工事）	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	
		水環境保全のための啓発 ・水環境保全啓発事業の一環として、イベントへ参加し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。	豊牧市	-	2箇所	2箇所	4箇所	-	スクリーン設置 (2箇所)	-	-	2箇所	1箇所（雨水処理堰架上げ工事）	2箇所（雨水処理堰架上げ工事）	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	
まちづくり		食流水下道の改善 ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、通条管、雨水貯留施設等の設置を行う。	豊牧市	-	2箇所	2箇所	4箇所	-	スクリーン設置 (2箇所)	-	-	2箇所	1箇所（雨水処理堰架上げ工事）	2箇所（雨水処理堰架上げ工事）	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	
		水環境保全のための啓発 ・水環境保全啓発事業の一環として、イベントへ参加し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。	豊牧市	-	2箇所	2箇所	4箇所	-	スクリーン設置 (2箇所)	-	-	2箇所	1箇所（雨水処理堰架上げ工事）	2箇所（雨水処理堰架上げ工事）	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	豊川流域下水道の改善に伴う工事関係者の参加に係る工事	

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	実 績																
				2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度				
豊川・天竜川等流域	まちづくり	学校における環境教育(豊川流域における体験学習)	豊川市	実施回数(回)											実施回数(回)					
		4回		4回	5回	5回	4回	8回	5回	4回	6回	－	6回	0回	第4次計画では実施なし					
	－	－	5箇所	5箇所	4箇所	8箇所	5箇所	4箇所	6箇所	－	6箇所	0箇所	第4次計画では実施なし							
	322人	322人	226人	95人	78人	151人	107人	79人	136人	－	141人	－	第4次計画では実施なし							
	川・里海づくり	朝倉川の清掃活動	朝倉川青水フォーラム	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)					
		3,300人		3,280人	2,300人	3,100人	2,850人	3,221人	2,500人	3,000人	2,361人	－	－	－	3,000人					
		ごみの量(kg)							実施回数(回)		実施回数(回)		実施回数(回)		3,000人					
		9,000kg		3,000kg	3,800kg	3,500kg	3,110kg	5,510kg	2,200kg	2回	2回	－	－	－	2回					
									実施箇所数		実施箇所数		実施箇所数		1箇所					
									2箇所		2箇所		－		－					
		実施回数(回)											実施回数(回)		－					
		3回		4回	8回	8回	8回	7回	4回	3回	2回	3回	2回	3回	－					
		実施箇所数											実施箇所数		－					
		36箇所		44箇所	39箇所	37箇所	45箇所	68箇所	73箇所	57箇所	69箇所	63箇所	8箇所	76箇所	－					
		延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		－					
		4,826人		8,062人	4,904人	4,905人	2,766人	4,362人	5,078人	5,387人	4,093人	3,040人	455人	4,644人	－					
		実施回数(回)											実施回数(回)		－					
		2回		2回	2回	2回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	2回	2回	122回					
		実施箇所数											実施箇所数		－					
		23箇所		20箇所	21箇所	21箇所	10箇所	13箇所	39箇所	79箇所	52箇所	80箇所	114箇所	74箇所	104箇所					
		延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		－					
		3,958人		4,215人	3,869人	4,153人	2,199人	1,602人	2,576人	3,539人	1,546人	3,752人	4,281人	4,464人	6,154人					
		実施箇所数											実施箇所数		－					
		20箇所		15箇所	26箇所	27箇所	24箇所	19箇所	30箇所	26箇所	27箇所	22箇所	22箇所	3箇所	箇所					
		延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		－					
		454人		441人	607人	535人	512人	551人	486人	471人	515人	280人	700人	8人	人					
		観望会実施回数(回)											観望会実施回数(回)		－					
		2回		3回	2回	3回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	－	－	－					
		延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		－					
		30人		50人	50人	40人	10人	20人	50人	50人	100人	－	－	－	－					
		学校における環境教育(豊川流域における体験学習)(再掲)			・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。	豊川市	実施回数(回)											実施回数(回)		
							4回	4回	5回	5回	4回	8回	5回	4回	6回	－	6回	0回	第4次計画では実施なし	
							－	－	5箇所	5箇所	4箇所	8箇所	5箇所	4箇所	6箇所	－	6箇所	0箇所	第4次計画では実施なし	
							延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		－
							322人	322人	226人	95人	78人	151人	107人	79箇所	136人	－	－	－	第4次計画では実施なし	
	実施回数(回)											実施回数(回)		－						
	5回											2回		－	5回	5回				
	実施箇所数											実施箇所数		－						
	5箇所		2箇所				－	5箇所	4箇所	6箇所	6箇所	6箇所	6箇所	0箇所	5箇所					
	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		－						
	川に開する 出前講座		・小学校・中学校において、川の役割(治水・利水・環境)と身近な川について紹介する出前講座を実施する。 ・生活排水が川や海を汚す大きな原因となっていることについて理解を深め、自分たちでできることは何かを考え、実践してもらうため、簡易な実験を交えた講座であり、随時申込のあった小中学校等に出向き実施している。	豊川市	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)				
					95人	209人	－	107人	136人	171人	141人	－	143人							
実施回数(回)											実施回数(回)		－							
5回											6回		6回	0回	5回					

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	実 績													
				2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
三河湾沿岸域 (豊川・蒲郡等)	森づくり	分散育林事業(再掲) ・水源林の保全・かん養に「分散育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域地域の交流を通じて相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。	蒲郡市、田原市、設楽町	整備面積(ha)												整備面積(ha)	
			32,9ha	16,1ha	32,9ha	16,7ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha	32,9ha		
		間伐材の利用促進(再掲) ・間伐材の利用を通して水の大切さ、水源林保全の大切さを訴えとともに、上下流域の交流を図る。	蒲郡市	事業費(円)												事業費(円)	
			920,000円	856,738円	920,000円	920,000円	920,000円	830,000円	920,000円	920,000円	920,000円	920,000円	920,000円	920,000円	920,000円		
		小学校訪問授業・野外体験授業 ・森林のはたらき(水循環等)や森林整備の重要性等についての出前授業間伐等の森林整備体験授業を実施する。	NPO緑の国森づくりの会	実施回数(回)												実施回数(回)	
			4回	3回	1回	1回	4回	4回	1回	3回	2回	1回	－	6回	8回		
	【課題】 ○沿岸域では、干潟・塩場の造成、漁業団地の移転などが実施されてきたが、引き続き干潟や負酸素水境の発生が懸られることから、さらに海域環境の改善対策が必要となっている		水源地域交流事業(豊川流域における上下流域交流) ・下流域である蒲郡市民と上流域の新城市民(鳳来地区)、設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。	蒲郡市、新城市、設楽町	実施回数(回)												実施回数(回)
			5回	5回	4回	9回	8回	9回	9回	7回	7回	4回	3回	0回	0回		
			人数(人)												人数(人)		
			約156人	356人	731人	467人	966人	984人	1,250人	303人	310人	128人	95人	0人	0人		
		豊川流域における上下流域交流(再掲) ・交流拠点施設ふれあいの館(グリーンメッセージ・設楽町(旧津具村地内)宿泊者数。	田原市	宿泊者数(人)													
			1,798人 (市民459人)	1,445人 (市民374人)	1,342人 (市民591人)	2,002人 (市民1,295人)	1,621人 (市民884人)	1,702人 (市民970人)	1,832人 (市民1,031人)	－	－	－	－	－	－		
【目標】 ☆自然と風景と文化が調和したふれあい空間としての水辺☆魚などの生き物が豊かな里海の再生 ○水がきれいであり海産物が楽しめる景観にすくわれた川 ○負酸素水境の抑制や干潟の造成など生物の生態環境の改善	郷づくり	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	まちづくり	蒲郡市井戸掘り事業助成金 ・井戸水の効率的利用の促進、節水意識向上を図るため、公益目的の井戸掘りに助成する。	蒲郡市	件数												件数	
			－	－	－	－	1件	1件	－	－	－	－	0	0			
		環境学習講座の実施 ・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる川について体験を通じて学習する。	豊川市													実施回数(回)	
															1回		
	川・里海づくり	沿岸環境整備事業 ・緑地の整備を行い、憩いの場の創出を図る。	三河港務所	整備率(%)												整備率(%)	
			0,1%	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	川・里海づくり	浚渫箇地の修復 ・三河湾に点在する浚渫窪地等を埋め戻し、負酸素水境の発生を抑える。	三河港務所	整備面積(ha)												整備面積(ha)	
			5,3ha	5,4ha	5,3ha	3,5ha	2,9ha	1,6ha	1,0ha	36ha	1,1ha	－	－	－	－		
	川・里海づくり	水生生物調査 ・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	流域市町、県水大気環境課 (報告機関：県水大気環境課)	実施箇所数												実施箇所数	
			6箇所	4箇所	7箇所	5箇所	6箇所	8箇所	6箇所	6箇所	5箇所	4箇所	7箇所	－	－		
			延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)		
		105人	16人	67人	72人	77人	107人	100人	106人	12人	12人	13人	－	－			

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	実 績															
				2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度			
三河湾・外海沿岸域 (渥美半島等)	森づくり	小学校訪問授業・野外体験授業 ・森林のはたらき(水源涵養等)や森林整備の重要性等についての出前授業間伐等の森林整備体験授業を実施する。	NPO緑の国森づくりの会	実施回数(回)												実施回数(回)			
				—	—	—	1回	—	—	—	—	—	—	—	—				
	郷づくり	畜産環境対策の推進(再掲) ・家畜排せつ物の適正な管理を進めることで畜産経営による周辺環境対策を推進する。	豊橋市	実施内容															
	【課題】 ○汐川干潟は、渡り鳥の飛来地であるとともに、多くの干潟の生物が生息し、流域の水質浄化に寄与することから、干潟の保全・再生の取組が必要となっている。			豊橋市バイオマススタウン推進事業ホームページ運用	豊橋市バイオマススタウン推進事業ホームページ運用	豊橋市バイオマススタウン推進事業ホームページ運用	豊橋市バイオマススタウン推進事業ホームページ運用	・畜産廃肥の成分分析(産卵量調査等) ・ホームページによる関係発信	家畜排せつ物処理施設の整備費補助(補助件数2件)	家畜排せつ物処理施設の整備費補助(補助件数2件)	—	—	—	—	—				
				前期化後継等の補助件数															
				田原市	—	1件	4件	5件	—	3件	1件	—	—	—	—				
					環境基準達成月数率(%)												環境基準達成月数率(%)		
	【目標】 ★人と自然が共生する汐川干潟 ★自然景観に恵まれた川 ○貝類や野鳥が浜山みられ、人が安心して関わりあえる干潟 ○環境に配慮した農業の推進による河川などの汚濁の改善		田原市バイオマススタウン構想の策定・推進 ・家畜排せつ物の適正処理及び有効利用の推進を通じて、河川の水質汚染防止、土壌の地力回復、悪臭防止等、地域の生活環境を保全するとともに、バイオマスエネルギーとしての利用を図り、積極的なCO2抑制に資する。	田原市	環境基準達成月数率(%)												環境基準達成月数率(%)		
					100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%			
		まちづくり	合流式下水道の改善(再掲) ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遡集管、雨水貯留施設等の設置を行う。	豊橋市	実施内容												実施内容		
				—	—	—	—	・スクリーン:2箇所 ・貯留施設:1箇所	スクリーン設置:2箇所	—	吐き口対策スクリーン4箇所設置	吐き口対策スクリーン2箇所設置	吐き口対策スクリーン、遡集管、雨水貯留施設等の設置箇所:0	1箇所(雨水吐置堰嵩上げ)	豊川流域下水道への切替えに係る工事	・豊川流域下水道への切替えに係る工事 ・沿岸部の排水設備の改善に係る工事			
		汐川水質改善行動計画の実施(再掲) ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川・三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	環境基準達成月数率(%)												環境基準達成月数率(%)			
				100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
		梅田川ふれあいクリーン作戦【2019終了】		延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)			
				1,600人	1,600人	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人	雨天中止	雨天中止	1,000人	梅田川ふれあいクリーン作戦2018:延期により実施回数(回)	1,000人	—	—			
		・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向けた活動を実施する。	豊橋市	実施箇所数												実施箇所数			
				雨天中止												—			
			雨天中止												2箇所	雨天中止	2箇所	—	—
		水環境保全のための啓発(再掲) ・水環境保全啓発事業の一環として、イベントへ参加し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。	豊橋市	延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)			
			・アファフェスタ2008 8,000人 ・530のまち環境フェスタ 10,000人	・アファフェスタ2010 2,500人 ・530のまち環境フェスタ 10,000人	530のまち環境フェスタ 5,000人	530のまち環境フェスタ 5,000人	530のまち環境フェスタ 8,500人	530のまち環境フェスタ 5,000人	530のまち環境フェスタ 7,500人	530のまち環境フェスタ 8,000人	豊橋みなとフェスティバル:2000人	豊橋みなとフェスティバル 2018:2000人	豊橋みなとフェスティバル 2019:2,000人	0人	豊橋みなとフェスティバル 2021中止 0人				
川・里海づくり	海岸環境整備事業 ・砂浜の保全・再生を図るため離岸堤、突堤の整備や養浜を行う。	東三河農林水産事務所	砂浜延長(延)																
			整備済み離岸堤3基	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
			突堤延長(延)																
			整備済み突堤1基	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
		汐川水質改善行動計画の実施(再掲) ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川・三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	環境基準達成月数率(%)												環境基準達成月数率(%)			
				100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%				
		梅田川ふれあいクリーン作戦(再掲)【2019終了】		延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)			
				1,600人	1,600人	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人	雨天中止	雨天中止	1,000人	梅田川ふれあいクリーン作戦2018:延期により実施回数(回)	1,000人	—	—			
		・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向けた活動を実施する。	豊橋市	実施箇所数												実施箇所数			
				雨天中止												—			
			雨天中止												2箇所	雨天中止	2箇所	—	—
	サーフィン世界大会交流会 ・サーフィンの世界大会を開催することにより、世界の人々が交流を深めるとともに、サーファー、釣り人、アカウミガメ等が共存する「自然の豊かさ」や「環境保全の重要性」を再確認する。	田原市	実施回数(回)												実施回数(回)				
			—	—	—	1回	1回	—	—	1回	1回	2回	0回	0回	0回				
			延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)				
			—	—	—	15,378人	26,878人	—	—	1,200人	5,000人	—	0人	0人	0人				
海浜の清掃活動等 ・沿岸造地の効用を高めるとともに、造陸環境の保全を図る。			実施回数(回)												実施回数(回)				
			—	—	—	48回	46回	58回	54回	27回	47回	10回	35回	1回	19回				
			実施箇所数												実施箇所数				
			—	—	—	15箇所	15箇所	15箇所	17箇所	19箇所	23箇所	7箇所	35箇所	9箇所	24箇所				
			延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)				
			約4,300人												4,680人	3,170人	6,130人	235人	1,455人
			実施箇所数												実施箇所数				
			1箇所	1箇所	8箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	10箇所	3箇所	1箇所	—	—				
			延べ参加人数(人)												延べ参加人数(人)				
			39人	34人	101人	9人	9人	10人	5人	9人	75人	10人	10人	—	—				